

報告日 令和 6年 3月 25日 (月)	報告者 吉武惇二
分科会名 古文書を読む会	開催テーマ：酒井伴四郎の江戸勤務日記
開催日時 令和 6年 3月 14日 (木) 午前 10:00 ~ 12:00	開催場所 金沢区民活動センター AB 会議室
参加人数 男性 7名 女性 2名 合計 9名 (欠席者 4名)	
<p>学習会の冒頭、講師より資料①江戸在京中の「酒井伴四郎の勤番」一覧表②日々の「酒井伴四郎日記外食記録」一覧表のほか③天保期の物価水準を示す「祝言（結婚式）関係諸費用」、④「暴騰した活鯛の値段/通貨」の説明表が配布された。これらの資料により伴四郎日記の勤務状況、外出時にはどんなものを食していたか、生活費の支出状況から当時の物品の価値・水準などがよく分かる。</p> <p>本日の学習会は、万延元年6月29日、30日、7月1日の一部の日記を精読した。赤坂見付、麴町、四谷等に出かけ、硯、墨などの日常品、また、さくら味噌、漬物等の食材を購入している。そして、昼、夕飯の炊事も行っていることも綴られている。さらに、伴四郎は衣紋稽古の他に趣味として三味線を習い始めている（師匠の名は常盤琴春）。</p>	
<p>次回予定 令和 6年 4月 11日 (木) 10:00~12:00 場 所：金沢公会堂第2会議室 テーマ：酒井伴四郎の江戸勤務日記</p>	